

大阪シティ信用金庫「SDGs活動方針」

1. 課題解決を通じた共有価値の創造

事業性評価や経営改善支援体制の継続的な充実による中小企業に適した資金供給の徹底、販路拡大、商店街など地域の活性化、創業支援、事業承継支援、中小企業景況調査の発表など、多様な課題解決支援を通じ、お取引先企業との共有価値を創造し、地元大阪経済の持続的な成長に貢献します。



2. 社会的資産としての人材育成

自律的な課題解決能力や事業性評価能力の向上のための研修の強化、女性活躍のさらなる推進、生産性向上によるワークライフバランスの確立など、地域の多様な人材が活躍できる魅力ある職場環境の整備に取り組みます。

また、地域においても、セミナーの実施や大学への寄附講座を通じた金融教育の推進、地元小中学校への職場体験学習の協力、スポーツ大会の協賛による青少年の健全育成、SDGsに連動する金融サービスの提供による多様な人材の雇用促進支援、教育環境の整備などに取り組みます。



3. 賑わいのあるまちづくり

地方創生に向け、地方公共団体や外部機関とのさらなる連携促進、街頭募金や店周清掃など社会貢献活動への参加、市民スポーツの普及による役職員ならびに地域住民の健康促進、ソーシャルビジネス支援、まちづくりファンドの創設により、地域に根差した課題の解決を通じ、賑わいのあるまちづくりに取り組みます。



4. 環境負荷低減

21世紀金融行動原則への署名に参画し、預金や融資、投資信託など金融商品の提供を通じた緑化推進、環境負荷低減に取り組みます。

また、事業活動においても省エネルギー、リサイクル、再利用、ごみ減量化などを促進し、低炭素・循環型社会の実現に貢献してまいります。



大阪シティ信用金庫「SDGs宣言」

大阪シティ信用金庫は、経営理念「三者共栄」およびスローガン「信頼で地域とつながる」の実践に向け、国際連合が提唱する「SDGs（持続可能な開発目標）」達成への取り組みを通じ、お取引先中小企業はじめ地域の社会的な課題解決と持続可能な社会の実現に努め、地域金融機関としての使命を果たしてまいります。

2019年3月19日

理事長 **高橋知史**

